

令和6年度 シラバス

3年I型

教科	国語	科目	文学国語	学年・類型	3年I型	種別	必修
単位数	3	教科書	探求 文学国語 (桐原書店)				
副教材	新訂 国語図説 (啓隆社)						
科目の目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力の育成を目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深め、実生活に生かしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして、実生活に生かしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わるために、具体的な行動を起こしている。
できる	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深め、実生活に生かそうとしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして、実生活に生かそうとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わるために、何か行動を起こそうとしている。
わかる	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
弓削高校の7つの力	思考力、創造力	思考力、表現力	進路実現力、創造力
評価方法	授業時の観察、小テスト、リフレクションシート、単元別テスト	授業時の観察、発問評価、リフレクションシート、単元別テスト	授業時の観察、リフレクションシート、単元別テスト、課題への取り組み方

学習計画
【1学期】 愛のサーカス 詩人のふるさと 檸檬
【2学期】 畜犬談 変身 短歌・俳句
【3学期】 舞姫

評価について
単元別テストだけではなく、単元ごとの小テストや授業の取り組みなども評価の対象にします。また、定期考査では知識を問う問題だけではなく、思考力や表現力を測る設問も出題し、上記の3分野の能力を測ることを目的とします。
学習のアドバイス
1 国語が得意・不得意に関係なく、少しでも自分の言語感覚を磨くことを意識して取り組んでみてください。
2 筆者の主張を読み解くために、文章の論理構成を意識して文章を読むようにしてください。

教科	国語	科目	国語表現	学年・類型	3年I型	種別	必修
単位数	3	教科書	国語表現（大修館書店）				
副教材	なし						
科目の目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語での確に理解し効果的に表現する資質・能力の育成を目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付け、理解を深め、実生活に生かしている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして実生活に生かしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わることができている。
できる	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付け、実生活に生かそうとしている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして、実生活に生かそうとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養い、他者や社会に関わろうとしている。
わかる	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けようとしている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養おうとしている。
弓削高校の7つの力	思考力、想像力	思考力、表現力	進路実現力、つながる力
評価方法	授業時の観察、リフレクションシート、小テスト、単元別テスト	授業時の観察、リフレクションシート、発問評価、単元別テスト	授業時の観察、リフレクションシート、単元別テスト、課題への取り組み方

学習計画
【1学期】 表現のコツをつかむ アイディアを生み出す
【2学期】 敬語に親しみ、場に応じた言葉遣いで多様なメディアを使いこなす
【3学期】 読書に親しむ

評価について
単元別テストだけではなく、授業での取り組みや提出物なども評価の対象にします。また定期考査においては知識を問う問題だけではなく、思考力や表現力を測る設問も出題し、上記の3分野の能力を測ることを目的とします。
学習のアドバイス
1 国語が得意・不得意に関係なく、さまざまな文章にふれ、自分の意見を授業で発信してみよう。 2 少しでも自分の言語感覚を磨き、自分が使える言葉を増やすことを意識して取り組んでみてください。

教科	地理歴史	科目	ゆめしま学	学年・類型	3年I型	種別	必修
単位数	2	主たる教材	身近な「地域のたからもの」発見一県民のための地域学入門―(愛媛県教育委員会)				
副教材	なし						
科目の目標	身近な地域の歴史や文化、現代的な諸課題を調査・報告することを通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な資質・能力を育成することを目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	身近な地域の歴史や文化、現代的な諸課題について、デジタルアーカイブの利用や読図などの技能を身に付けている。	身近な地域の歴史や文化、現代的な諸課題について、他者の意見を鑑みるとともに、広い視野に立ち、議論を深めている。	身近な地域の歴史や文化、現代的な諸課題について、意欲的に他者と関わりながら取り組んでいる。
できる	地理情報システムなどを用いて、地理や歴史に関わる諸事象を適切かつ効果的に収集することができる。	身近な地域の歴史や文化、現代的な諸課題について、これまでの知見をふまえたうえで考察し、それを基に議論することができる。	身近な地域の歴史や文化、現代的な諸課題における調査や報告などの活動を主体的に行うことができる。
わかる	身近な地域の歴史や文化、現代的な諸課題について理解している。	身近な地域の歴史や文化、現代的な諸課題を、自分事として考えている	身近な地域の歴史や文化、現代的な諸課題について意欲的に理解を深めようとしている。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力
評価方法	報告書、フィールドワーク、小テスト	課題提出、報告会、フィールドワーク	報告会、課題提出

学習計画
【1学期】 第1章 地域学の魅力 第2章 地域を知る方法 第3章 現地調査に向けて 第4章 テーマ設定
【2学期】 第5章 地域調査 第6章 中間報告会 第7章 最終報告会に向けて
【3学期】 第8章 最終報告会 第9章 ゆめしま学を通して

評価について
授業への取り組みや、小テスト、フィールドワークの報告書、中間報告会および最終報告会の成果物を基に総合的に評価します。グループ単位での活動が基本となりますが、最終的な評価は個人になりますので、一人一人が協働的に取り組むようにしましょう。
学習のアドバイス
1 現代社会の諸課題について、興味を持って考えましょう。分からないことは、質問するなどして、積極的に活動に取り組みましょう。 2 グループ活動が中心になってきますが、誰かがやればよいというものではありません。しっかりとグループの一員として取り組みましょう。 3 多くのメディア媒体を活用し、現実社会で起こっている事象と関連付けて地域について考察しましょう 4 提出物等の期限をしっかりと守りましょう。

教科	公民	科目	発展公共	学年・類型	3年I型	種別	必修
単位数	2	主たる教材	最新公共資料集（第一学習社）				
副教材	なし						
科目の目標	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	学んだ内容や課題を解決するための知識を十分に理解するとともに、諸資料を収集し、必要となる情報を適切かつ効果的に活用することができる。	課題の解決に向けて、事実を基に協働して考察・構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを十分に表現することができる。	よりよい社会の実現を視野に、国家および社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。
できる	学んだ内容や課題を解決するための知識を十分に理解し、必要な諸資料を活用することができる。	課題の解決に向けて、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、多面的・多角的に考察し、議論できる。	よりよい社会とは何かについて考察し、適切な概念や原理に基づいて判断しようとしている。
わかる	学んだ内容や課題を解決するための知識を理解している。	課題の解決に向けて、これまでの学習を関連させ、多面的・多角的に考察し、表現している。	授業に積極的に参加し、課題にも意欲的に取り組んでいる。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、進路実現力
評価方法	授業時の観察、単元テスト	学習活動、課題の取り組み、単元テスト	課題提出、パフォーマンス評価

学習計画
【1学期】 第1章 「おとな」になる 第2章 生命倫理 第3章 法的な主体と私たち 第4章 政治と私たち
【2学期】 第5章 新聞コンクール 第6章 国家と国際社会 第7章 経済と私たち 第8章 経済と環境
【3学期】 第9章 これからのわたしたち 第10章 社会人として

評価について
授業内のディスカッションや小テスト、レポートなどを基に総合的に評価します。ディスカッションでは、テーマについてどれだけ考え、他者の意見も踏まえて議論できているかを評価します。2年次に習ったことを復習するとともに、既習事項の内容をさらに深めていきましょう。
学習のアドバイス 1 現代社会の諸課題について、興味を持って考えましょう。分からないことは、質問するなどして、積極的に活動に取り組みましょう。 2 ディスカッションが中心になってきます。しっかりとその時間ごとのテーマについて自ら考え、様々な立場をふまえたうえで、他者と深い議論を行いましょう。 3 多くのメディア媒体を活用し、現実社会で起こっている事象と関連付けて考察しましょう。 4 提出物等の期限をしっかりと守りましょう。

教科	数学	科目	数学Ⅱ	学年・類型	3年Ⅰ型	種別	必修
単位数	2	教科書	新 高校の数学Ⅱ (数研出版)				
副教材	ポイントノート数学Ⅱ (数研出版)、数学就職問題集令和6年度 (愛媛県高等学校教育研究会)						
科目の目標	指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えについて理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を育てる。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	基本的な概念や原理・法則について体系的に理解し、それらを活用して事象を数学化したり、数学的に表現・処理したりできる。	関数関係に着目し、事象を的確に表現してその特徴を数学的に考察したり、関数の局所的な変化に着目し、事象を数学的に考察したりできる。	数学のよさを認識し、積極的に数学を活用しようとしている。粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。
できる	基本的な概念や原理・法則について体系的に理解し、活用することができる。	関数関係や関数の局所的な変化に着目し、それらをもとに数学的に考察したり、表現したりすることができる。	授業に積極的に参加し、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断しようとしている。
わかる	基本的な概念や原理・法則について体系的に理解している。	関数関係や関数の局所的な変化に着目し、考察することができる。	授業に積極的に参加している。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、進路実現力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	課題提出、授業への取組や課題への主体的取組状況 (パフォーマンス評価)

学習計画
【1学期】 第4章 指数関数・対数関数 第5章 微分法と積分法 第1節 微分法 数学就職問題集
【2学期】 数学就職問題集第2節 積分法 数学就職問題集各種問題
【3学期】 第5章 微分法と積分法 総まとめ

評価について
定期考査や、単元テスト、小テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、テストの内容は、知識・理解を問う基礎的な問題だけでなく、思考力・判断力を問うため、発展的な問いも出題します。
学習のアドバイス
1 数学の得意・不得意は問題ではありません。難しい問題にも、果敢にチャレンジしましょう。分からない問題は、質問するなどして、宿題や提出物を必ず出しましょう。 2 授業をよく聞き、大切なことはメモをとりましょう。板書をとることに夢中になるのではなく、ポイントを押さえることを意識して授業に臨みましょう。

教科	保健体育	科目	体育	学年・類型	3年	種別	必修
単位数	2	教科書	現代高等保健体育（大修館書店）				
副教材	現代高等保健体育ノート（大修館書店）						
科目の目標	体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力の育成を目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	運動の合理的・計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができ、運動の多様性や体力の必要性の理解を基に技能を身に付けることができ、運動の計画を立てることができる。	運動などについての自己や仲間の課題や豊かなスポーツライフを継続するための課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考・判断し、学習したことを基に解決の仕方や気付いたこと等について自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	公正、協力、責任、参画、共生などの意欲を高め、健康・安全を確保し、運動に主体的に取り組むことができ、継続して運動に親しむことができる。
できる	運動の合理的・計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができ、運動の多様性や体力の必要性の理解を基に技能を身に付けることができる。	運動などについての自己や仲間の課題や豊かなスポーツライフを継続するための課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考・判断し、学習したことを基に解決の仕方や気付いたこと等について自己や仲間と考えることができる。	公正、協力、責任、参画、共生などの意欲を高め、健康・安全を確保し、運動に主体的に取り組むことができる。
わかる	運動の合理的・計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わうことができ、運動の多様性や体力の必要性を理解できる。	運動などについての自己や仲間の課題や豊かなスポーツライフを継続するための課題を、合理的・計画的な解決に向けて思考・判断し、解決の仕方等について考えることができる。	公正、協力、責任、参画、共生などの意欲を高め、健康・安全を確保し、運動に積極的に取り組むことができる。
弓削高校の7つの力	思考力、課題解決力	思考力、表現力、課題解決力	表現力、つながる力
評価方法	授業時の観察、実技テスト、リフレクションシート	授業時の観察、発問評価、リフレクションシート	授業時の観察、リフレクションシート、授業への取り組み方

学習計画
【1学期】 体づくり運動 球技（バレーボール） 体育理論
【2学期】 ダンス 球技（バスケットボール・サッカー） 体育理論
【3学期】 球技（バドミントン） 球技（卓球）

評価について
上記の観点を踏まえ、①出席状況 ②実技試験 ③提出物 ④授業態度 を総合的に判断して評価する。
学習のアドバイス
1 休まず授業に出席し、様々な競技を体験しましょう。 2 得意・不得意に関係なく、全力で取り組みましょう。 3 自分だけでなく、他者の安全にも十分注意して学習しましょう。

教科	保健体育	科目	体育探究	学年・類型	3年I型	種別	選択
単位数	3	主たる教材	ステップアップ高校スポーツ 2024 (大修館書店)				
副教材	なし						
科目の目標	専門的な実践を通して、運動の知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための資質や能力を育てる。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することが出来るようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を使えるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し、判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える能力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、後世に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。
できる	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することが出来るようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を生涯にわたって使うことが出来る。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し、判断するとともに、自己や仲間の考えたこと自己や仲間と考えることが出来る。	運動における競争や協働の経験を通して、後世に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養うことが出来る。
わかる	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することが出来るようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解する。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し、判断するとともに、課題解決の仕方等について考えることができる。	運動における競争や協働の経験を通して、後世に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、運動を楽しむということを理解することができる。
弓削高校の7つの力	思考力、課題解決力	思考力、表現力、課題解決力	表現力、つながる力
評価方法	授業時の観察、実技テスト、リフレクションシート	授業時の観察、発問評価、リフレクションシート	授業時の観察、リフレクションシート、授業への取り組み方

学習計画
【1学期】 球技 (テニス)
【2学期】 球技 (卓球) 体力を高める運動 (ウエイトトレーニング・持久走)
【3学期】 球技 (バドミントン)

評価について
上記の観点を踏まえ、①出席状況 ②実技試験 ③提出物 ④授業態度 を総合的に判断して評価する。
学習のアドバイス
1 休まず授業に出席し、様々な競技を体験する。 2 得意・不得意に関係なく、全力で取り組む。 3 自己だけでなく、他者の安全にも十分注意して学習する。

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	学年・類型	3年I型	種別	必修
単位数	3	教科書	Joy of Music (教育芸術社)				
副教材	なし						
科目の目標	音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の多様な音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を育成することを目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫や表現上の効果を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表現している。 	<p>音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもってどのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。</p>	<p>主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。</p>
できる	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について知っている。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を理解し、歌唱、器楽、創作で活用しようとしている。 	<p>音楽を形づくっている要素の働きを感受し、自己のイメージをもってどのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。</p>	<p>主体的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。</p>
わかる	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景及び音楽の多様性について知っている。 ・音楽表現をするために必要な基本的な技能を用いて、歌唱、器楽、創作で表現している。 	<p>自己のイメージをもってどのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。</p>	<p>指示されたとおりに表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。</p>
弓削高校の7つの力	思考力、表現力、課題解決力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、企画運営力、つながる力
評価方法	授業時の観察、小テスト、定期考査、実技テスト	授業時の観察、小テスト、定期考査、実技テスト	授業時の観察、実技テスト

学習計画
【1学期】 プロローグ ソルフェージュ 日本の歌曲 リコーダー
【2学期】 合唱 ギター 鑑賞（世界の諸民族の音楽）
【3学期】 日本のポップス 外国のポップス 合唱

評価について
上記の観点を踏まえ、①筆記試験 ②実技試験 ③提出物 ④授業態度 を総合的に判断して評価する。
学習のアドバイス
1 休まず授業に出席し、提出物の期限を守ること。 2 演奏では自分なりの表現を大切に、楽器演奏、歌唱、実技試験に臨む。 3 筆記試験も実施する。プリントは、ファイルに綴じて学期末に提出するので、日頃からファイルの整理をしっかりと行う。

教科	芸術	科目	音楽探究	学年・類型	3年I型	種別	選択
単位数	2	主たる教材	The Basics of Music 2訂版（教育芸術社）				
副教材	なし						
科目の目標	音楽の諸活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の多様な音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を育成することを目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫や表現上の効果を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表現している。 	<p>音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもってどのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。</p>	<p>主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。</p>
できる	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について知っている。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を理解し、歌唱、器楽、創作で活用しようとしている。 	<p>音楽を形づくっている要素の働きを感受し、自己のイメージをもってどのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。</p>	<p>主体的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。</p>
わかる	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景及び音楽の多様性について知っている。 ・音楽表現をするために必要な基本的な技能を用いて、歌唱、器楽、創作で表現している。 	<p>自己のイメージを持ってどのように表すかについて表現意図を持ったり、音楽を評価しながらよさや美しさを次ら味わって聴いたりしている。</p>	<p>指示されたとおりに表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。</p>
弓削高校の7つの力	思考力、表現力、課題解決力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、企画運営力、つながる力
評価方法	授業時の観察、小テスト、定期考査、実技テスト	授業時の観察、小テスト、定期考査、実技テスト	授業時の観察、実技テスト

学習計画
【1学期】 ソルフエージュ 聴音 楽典 器楽
【2学期】 楽典 ソルフエージュ 聴音 器楽
【3学期】 器楽 記号と用語 楽曲の主な形式 まとめ

評価について
上記の観点を踏まえ、①筆記試験 ②実技試験 ③提出物 ④授業態度 を総合的に判断して評価する。
学習のアドバイス
1 休まず授業に出席し、提出物の期限を守ること。 2 演奏では自分なりの表現を大切にし、楽器演奏、歌唱、実技試験に臨む。 3 筆記試験も実施する。プリントは、ファイルに綴じて学期末に提出するので、日頃からファイルの整理をしっかりと行う。

教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅡ	学年・類型	3年Ⅰ型	種別	必修
単位数	2	教科書	MY WAY English Communication Ⅱ (東京書籍)				
副教材	DUALSCOPE 総合英語 (数研出版)、改訂版フレーズで英単語 3000 (浜島書店)						
科目の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的・社会的な話題について、読んだり聞いたりして必要な情報を理解し、話や文章の展開、話し手や書き手の意図を把握したり概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができる。 ・多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく話したり書いたりして伝えることができる。 						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	要点や考え、気持ちをまとめたり伝えたりするために、日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取ったり読み取ったりして、話や文章の展開、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。	聞いたり読んだりした内容を基に、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく話したり書いたりすることができる。	授業や課題、テストに意欲的に取り組み、様々なツールを用いて英語で表現する態度を身に付けている。また、表現したことに対して教師やクラスメートからのフィードバックを受けて、自ら修正することができる。
できる	日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取ったり読み取ったりして、話し手・書き手の意図、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。	聞いたり読んだりした内容を基に、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて理由や根拠とともに詳しく話したり書いたりすることができる。	授業や課題、テストに意欲的に取り組み、様々なツールを用いて英語で表現する態度を身に付けている。
わかる	日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、概要を理解することができる。	聞いたり読んだりした内容を基に、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて話したり書いたりすることができる。	授業や課題、テストに意欲的に取り組んでいる。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、進路実現力
評価方法	授業や課題への取組、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査、パフォーマンステスト	授業や課題への取組、パフォーマンステスト

学習計画
【1学期】 Lesson 6 Murals – The Power of Public Art Lesson 7 “English” in the World
【2学期】 Lesson 8 Deepika Kurup – The Science Behind Clean Water Lesson 9 The World’s Poorest President
【3学期】 Lesson 10 Living in an E-Society – The Pros and Cons

評価について
定期考査、単元テスト、小テスト、パフォーマンステスト、授業や課題への取組等を総合的に評価します。
学習のアドバイス 1 予習・復習、課題の提出をきちんと行い、自ら学習する習慣を身に付けましょう。 2 英語は使えば使うだけ上達します。授業中のスピーキングやライティング活動、プレゼンテーションに積極的に参加しましょう。

教科	商業	科目	簿記	学年・類型	3年I型	種別	必修
単位数	3	教科書	簿記（TAC株式会社）				
副教材	最新段階式日商簿記検定3級（実教出版）						
科目の目標	商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、取引の記録と財務諸表の作成に必要な資質・能力を育成することを目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技術	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	収益、費用の意味とそれぞれの項目、損益計算書の作成方法についてきちんと理解している。	前章の取引の分解に関連させて仕訳の手順について思考・判断し、仕訳の意味を他者にわかりやすく説明できる。	簿記の定義、簿記の目的、簿記の種類、簿記の歴史について自ら意欲的に取り組み理解しようとしている。
できる	収益、費用の意味とそれぞれの項目、損益計算書の作成方法についておおむね理解している。	仕訳と転記における、それぞれの手順について思考・判断し、その結果、自分が身に付けたことを仕訳と転記の作業を通しておおむね表現できる。	簿記の定義、簿記の目的、簿記の種類、簿記の歴史、簿記の前提条件について理解しようとして取り組んでいる。
わかる	収益、費用の意味とそれぞれの項目、損益計算書の作成方法について理解していない。	仕訳と転記における、それぞれの手順について思考・判断したり、その結果、自分が身に付けたことを仕訳と転記の作業を通して表現したりすることができない。	簿記の定義、簿記の目的、簿記の種類、簿記の歴史、簿記の前提条件について理解しようとして取り組む態度が見られない。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、進路実現力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	課題提出、授業への取組や課題への主体的取組状況

学習計画
【1学期】 第5編 決算（その2）
【2学期】 第6編 取引の記帳（その2） 第7編 本支店会計
【3学期】 演習問題

評価について
定期考査や、単元テスト、小テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、テストの内容は、知識・理解を問う基礎的な問題だけでなく、思考力・判断力を問うため、発展的な問いも出題します。
学習のアドバイス
1 作成された帳簿書類や貸借対照表、損益計算書といった財務諸表を通して、企業の基本活動の状況を見る視野や考え方が広がります。 2 年間の学習を通して、簿記検定試験を受験し資格取得が可能となっていますので、自分から意欲的に勉学に励んで下さい。

教科	商業	科目	情報処理	学年・類型	3年I型	種別	選択
単位数	3	教科書	情報処理(実教出版)				
副教材	全商情報処理検定模擬試験問題集ビジネス情報部門2級(実教出版)						
科目の目標	商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、企業において情報を適切に扱うために必要な資質・能力を育成することを目指す。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技術	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	企業における適切な情報処理について理解するとともに、関連する技術を説明できる程度に確実に身に付けている。	情報処理の意義と課題について理解するとともに、企業活動との関連について説明できる程度に理解している。	企業における情報処理について自ら積極的に学び、適切な情報処理に主体的かつ協働的に取り組む態度が身に付いている。
できる	企業における適切な情報処理について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	情報処理の意義と課題について、企業活動と関連付けて理解している。	企業における情報処理について自ら学び、適切な情報処理に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。
わかる	教科書によって、企業における適切な情報処理についてまとめ、関連する技術の習得に努めている。	教科書によって情報処理の意義と課題についてまとめ、理解に努めている。	教科書によって企業における情報処理について自ら学ぼうとし、適切な情報処理に主体的かつ協働的に取り組む態度の習得に努めている。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、創造力	課題解決力、進路実現力
評価方法	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	授業時の観察、単元テスト、小テスト、定期考査	課題提出、授業への取組や課題への主体的取組状況

学習計画
【1学期】 第4章 ビジネス文書の作成
【2学期】 第5章 プレゼンテーション
【3学期】 演習問題

評価について
定期考査や、単元テスト、小テストなど、ペーパーテストの点数だけでなく、授業中の態度や課題への取組等も評価の対象です。また、テストの内容は、知識・理解を問う基礎的な問題だけでなく、思考力・判断力を問うため、発展的な問いも出題します。
学習のアドバイス
1 商業の科目は得意・不得意は問題ではありません。難しい問題にも、果敢にチャレンジしましょう。分からない問題は、質問するなどして、宿題や提出物を必ず出しましょう。 2 授業をよく聞き、大切なことはメモをとりましょう。板書をとることに夢中になるのではなく、ポイントを押さえることを意識して授業に臨みましょう。

教科	家庭	科目	保育基礎	学年・類型	3年I型	種別	選択
単位数	3	教科書	保育基礎 ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ（教育図書）				
副教材	なし						
科目の目標	家庭の生活に関わる産業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、保育を担う職業人として必要な基礎的な資質・能力を育成する。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技術	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	子どもの発達の特性或発達過程に対応した技術を身に付けるとともに、それらに係る技能を実生活で活用できる。	子どもを取り巻く課題を見つけ、保育を担う職業人の視点から合理的かつ創造的に解決するために、思考を深め、適切な判断や工夫、表現をする力を身に付けている。	授業に積極的に参加し、身に付けた知識や技能を実生活で実践することができる。
できる	子どもの発達や生活の特徴、保育、福祉や文化などについての知識を体系的・系統的に身に付けている。	子どもを取り巻く課題を見つけ、保育を担う職業人の視点から合理的かつ創造的に解決するために、思考を深め、解決に向けた実践を評価・改善できる。	子どもの発達や保育にかかわる職業について関心をもち、地域の保育や子育て支援を通じて子どもの健やかな発達に寄与しようとする意欲的な態度を身に付けている。
わかる	子どもの発達や生活の特徴、保育、福祉や文化などについての知識を体系的・系統的に理解している。	子どもを取り巻く課題を見つけ、保育を担う職業人の視点から合理的かつ創造的に解決策を構想することができる。	保育に関する諸問題に関心を持ち、自身の生活と結び付けることができる。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、想像力	課題解決力、つながる力
評価方法	授業時の観察、実習や課題の成果物、定期考査	授業時の観察、実習や課題の成果物、定期考査	課題提出、授業・実習への取組や課題への主体的取組状況

学習計画
【1学期】 第1章 子どもの保育 第2章 子どもの発達
【2学期】 第3章 子どもの生活 第4章 子どもの福祉
【3学期】 第5章 子どもの文化 ※弓削保育所で年4～5回実習を行う

評価について
定期考査や実習での成果物の点数だけでなく、授業中や実習中の態度、課題への取組等も評価の対象です。
学習のアドバイス 1 授業を大切にし、集中して取り組むこと。提出物は期限を守ること。 2 実習では、安全面に気を付けながら積極的に取り組むこと 3 普段から新聞やテレビのニュースをチェックし、子どもを取り巻く環境に関心を持つこと。

教科	家庭	科目	生活と福祉	学年・類型	3年I型	種別	選択
単位数	2	教科書	生活と福祉（実教出版）				
副教材	なし						
科目の目標	病気の予防と家庭看護、高齢者の介護などに関する知識と技術を習得させ、家族や高齢者の健康管理とともに、家庭看護や高齢者介護の充実を図る能力と態度を育てる。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技術	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	高齢者の健康と生活、介護など、高齢者の健康管理や自立支援に関する知識を身に付けているとともに、それらに係る技能を実生活で活用できる。	生活の質を高めるとともに、高齢者の健康管理や自立生活支援について課題を見だし、思考を深め、適切に判断し、創意工夫し表現するなどして課題を解決できる。	授業に積極的に参加し、身に付けた知識や技能を実生活で実践することができる。
できる	高齢者の健康と生活、介護など、高齢者の健康管理や自立支援に関する知識を体系的に理解し活用することができる。	生活の質を高めるとともに、高齢者の健康管理や自立生活支援について課題を見だし、思考を深め、合理的かつ創造的に解決に向けた実践を評価・改善できる。	高齢者の健康と生活、介護などに興味を持ち、高齢者と積極的に関わり、適切な生活援助や介護をしようとする意欲と態度を身に付けている。
わかる	高齢者の健康と生活、介護など、高齢者の健康管理や自立支援に関する知識を体系的に理解している。	生活の質を高めるとともに、高齢者の健康管理や自立生活支援について課題を見だし、思考を深め、職業人として合理的かつ創造的に解決策を構想することができる。	高齢者の健康と生活、介護などに関する諸問題に関心を持ち、自身の生活と結び付けることができる。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、想像力	課題解決力、つながる力
評価方法	授業時の観察、実習や課題の成果物、定期考査	授業時の観察、実習や課題の成果物、定期考査	課題提出、授業・実習への取組や課題への主体的取組状況

学習計画
【1学期】 1章 人の一生と生活・健康 2章 高齢化の現状と高齢者の特徴健康と食生活
【2学期】 3章 高齢者の自立生活支援 5章 介護・看護の実習と生活支援
【3学期】 4章 高齢者支援の法律と制度 ※高齢者福祉施設へ年5回程度実習に行きます。

評価について
定期考査や実習での成果物の点数だけでなく、授業中や実習中の態度、課題への取組等も評価の対象です。
学習のアドバイス
1 授業を大切にし、集中して取り組むこと。提出物は期限を守ること。 2 実習では、安全面に気を付けながら積極的に取り組むこと。 3 普段から新聞やテレビのニュースをチェックし、高齢者を取り巻く環境に関心を持つこと。

教科	家庭	科目	フードデザイン	学年・類型	3年I型	種別	選択
単位数	3	教科書	フードデザイン Food Changes LIFE (教育図書)				
副教材	調理実習ノート基礎編 (愛媛県高等学校家庭科教育研究会)、調理実習ノート専門編 (愛媛県高等学校家庭科教育研究会)						
科目の目標	栄養、食品、献立、調理などに関する知識と技術を習得させ、食生活を総合的にデザインするとともに、食育の推進に寄与する能力と態度を育てる。						

目指すべき能力と次元			
	知識及び技術	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
使える	栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどに関する知識を体系的に理解しているとともに、それらに係る技能を実生活で活用できる。	食生活の現状から食生活全般に関する課題を見出し思考を深め、食生活の充実向上を担う職業人として合理的かつ創造的に解決に向けた実践ができる。	授業に積極的に参加し、身に付けた知識や技能を実生活で実践することができる。
できる	栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどに関する知識を体系的に理解し活用することができる。	食生活の現状から食生活全般に関する課題を見出し思考を深め、合理的かつ創造的に解決に向けた実践を評価・改善できる。	食生活に関する諸問題に関心を持ち、食育の推進に向けて、積極的に取り組もうとする意欲と態度を身に付けている。
わかる	栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどに関する知識を体系的に理解している。	食生活の現状から食生活全般に関する課題を見出し思考を深め、食生活の充実向上を担う職業人として合理的かつ創造的に解決策を構想することができる。	食生活に関する諸問題に関心を持ち、自身の生活と結び付けることができる。
弓削高校の7つの力	思考力、表現力	思考力、表現力、想像力	課題解決力、つながる力
評価方法	授業時の観察、実習や課題の成果物、定期考査	授業時の観察、実習や課題の成果物、定期考査	課題提出、授業・実習への取組や課題への主体的取組状況

学習計画
【1学期】 第3章 食品の選択と取り扱い 1 食品選択のコツ 2 食品の衛生と安全 3 食の安全を考えて選ぼう <食物調理技術検定2級>
【2学期】 第4章 調理実習 ・行事食 第5章 各国料理とコーディネート 1 料理の様式 2 テーブルコーディネート
【3学期】 第6章 食育と食育推進活動 ※適宜調理実習を行う

評価について
定期考査や実習での成果物の点数だけでなく、授業中や実習中の態度、課題への取組等も評価の対象です。
学習のアドバイス
1 授業を大切にし、集中して取り組むこと。提出物は期限を守ること。 2 実習では、安全面と衛生面に気を付けながら積極的に取り組むこと。(エプロン、三角巾着用) 3 学習した内容を家庭で実践してみること。